



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 西 谷 雅 之
幹 事 岡 部 倫 正 会 報 委 員 長 中 辻 康 裕

Rotary  BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう
2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

R I 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2393

2018-11-2

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会) 11月2日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
岡倉(20) 境(30) 三木(10)
濱田(10) 村上(武)(20) 浅井(20)
村上(正)(10) 各会員
- お祝・誕生日
宮田 村上(武) 中本 岡部(泰) 各会員
- ・結婚記念日
永井 岡部(倫) 岡本 鈴木 各会員
- ・会社創立記念日
奥田会員
- ・入会記念日
藤田 村上(武) 遠田 各会員
- 卓話 「財団補助金プログラム」
地区財団補助金小委員会
委員長 今西良介氏
(山本英樹R財団・米山奨学委員長担当)
- 理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

次週のお知らせ) 11月9日(第2例会)

- 卓話 「私の履歴書」
戦中、戦後の82年を振り返って
岡倉三郎会員
- 食膳 〈中国 円卓料理〉

次々週のお知らせ) 11月16日(第3例会)

- 卓話 「政と官のあり方について」
中本和洋会員

先週の記事) 10月30日(第4例会)

●出席報告

出席会員 27名 (内免除会員 8名)

会員総数 47名 (同上 17名)

ゲスト 0名

ビジター 0名

計 27名

ホームクラブ出席率 71.05%

10月12日(第2例会) 補正出席率 100% (MU3名)

◆会長挨拶◆



大阪東南RC会長 北村佳久氏

本日はカバナーの山本様、地区

代表幹事の宮里様にご来会いた

だきご指導を賜りながらの年に一

度のカバナー訪問例会であり、そ

して私どものいつもお世話になりご指導いただい

ています親クラブの城南RC様との合同例会でもあり、

いつになくインスピレーションを刺激される例会と

なりそうであり、東南RCの皆さんには今期一番の印象

深い例会になることと思います。

私たち東南RCは現在34名の会員でクラブを運営して

いますが、今年は杉浦副会長ならびに会員増強の

橋本委員長を中心に会員全員体制で会員増強に

努めるべく第二例会前に全体会議を行い、会員増強

の組織づくりやゲストデーをもうけて会員拡充の足が

かりにしているところであります。

本日のように城南RC様のお力を借りながらであっ

ロータリー財団月間 !!

ても大人数の賑やかな例会は、私たちの望むところであり早急な対策を講じる所存であります。

東南RCの皆さんには城南RCの皆様と同席をさせていただいていますので、ぜひとも何らかのインスピレーションを得て明日の東南RCにつなげていただけますようお願い申し上げます。

このあとの山本ガバナーの講話をもってRCの勉強をさせていただきますので、山本ガバナーよろしくご指導をお願い申し上げます。



大阪城南RC会長 西谷雅之
山本ガバナーようこそいらっしゃいました。

また、北村会長はじめ東南RCの皆様、合同例会のお世話役、誠に有難うございます。当クラブは、来年5月25日にシェラトン都ホテル大阪において、50周年の記念式典を執り行います。東南RCの皆様にはこそぞってご参加いただけますよう、よろしくようお願い申し上げます。

本日は、山本ガバナーのお話をたっぷり聞いていただくため、私の挨拶は簡単ですが終わらせていただきます。

(前号からの続き)

撲滅を実現する唯一の方法は、私たちが現在取っているアプローチ、つまり大規模かつ一斉規模で行うこと以外にないのです。毎年、ワクチン約4億3,000万服を届けるための膨大なネットワーク、そして大規模な一斉キャンペーンを実施することです。16万平方メートルの土地どころではなく、アフリカや東南アジアの地域といったレベルの問題です。遠方の土地、信じられないほど離れた村々、戦争、政情不安、貧困、そして何億人という子どもたち。そのすべてに予防接種をしなければならないのです。撲滅を完遂する唯一の方法は、私たちの持つすべてを同時に注ぎこむことです。確かに高額ですし、難しいことでもあります。壮大な野望と範囲に及ぶ仕事でもあります。しかし、皆さんのおかげで、私たちにはそれができるのです。世界ポリオデーには、私たち皆がこのことを肝に銘じ、理解す

る必要があります。今、私たちが持つすべてを注ぎこみ、資金を集め、認識を向上し、ポリオ撲滅(End Polio Now)へのインスピレーションとなるときが来ています。

◆ 地区大会ご案内 ◆

清水久博地区幹事(大阪南RC)

開催日 2018年12月7日(金)、8日(土)

場 所 大阪国際会議場、リーガロイヤルホテル

卓 話 10月30日 <第4例会> 講話

第2660地区ガバナー 山本博史氏



1. はじめに

ロータリーの主役は各クラブであり、また一人一人のロータリアンです。このことに異論はないと思います。しかし、ロータリー活動が全世界的なものである以上、各地区の特性を活かしつつも、皆がロータリーの目的に向かって足並みをそろえる必要があります。国際ロータリー(以下「RI」と略称)はロータリー全体を管理するための組織であり、その管理のために各地区に派遣されているのがガバナーです。この度、貴重な機会をいただきましたので、RIの方針、今RIで議論されていること、そして当地区の方針についてお話させていただきます。

2. 本年度のRIのテーマと目標

本年度バリー・ラシン会長(以下「ラシン会長」と略称)のテーマは「BE THE INSPIRATION～インスピレーションになろう～」です。インスピレーションという言葉は、ひらめき、思いつきといった意味だけでなく、周りの人々に生気を与える、息吹きを吹き込むという意味があります。

ラシン会長は本年6月のトロント国際大会のスピーチで「私達は手を取り合います。なぜなら協力すれば一人よりもずっと強くなれると知っているからです。私達は行動します。なぜならロータリーは夢想家ではな

く、実行する人の集まりだからです。」と語りました。トロント国際大会でよく見かけた三つの標語「TRANSFORM…変えていこう」「PEOPLE OF ACTION…世界を変える行動人」「CONNECT…ちからをつなごう」は、このラシン会長のスピーチのエッセンスです。

この「インスピレーションになろう」というテーマはラシン会長の独創ではありません。ロータリーの根幹ともいべき「ロータリーの目的」(RI定款第4条、標準ロータリークラブ定款第5条参照)を踏まえ、RIが2010年に策定したロータリー戦略計画の「ロータリーの使命」や「中核的価値観(コア・バリュー)」、そしてRI理事会が2017年7月に策定した「ロータリーのビジョン:私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」等、これまで積み重ねてきたものの実践を働きかけるものです。

ラシン会長は、本年度のテーマを実現するため、「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」という三つの優先項目を具体化する11の目標を打ち出しました。また、目標として掲げられていませんが、ラシン会長はトロント国際大会の閉会式のスピーチでローターアクトを重要視し、その数の倍増を求めました。もっとも、このローターアクトについては、海外と日本とでは、RACのおかれる状況が異なることもあり、当地区の実情にあったRACのあり方を検討し、提案するに留めるつもりです。

RIが今後目指す方向については、①ポリオ撲滅の早期実現 ②会員増強と会員の高齢化ストップ ③ロータリー財団の拡大 ④公共イメージと認知度の向上 ⑤ポリオ撲滅後のテーマの模索と、より強力なパートナーとの協力関係の構築の5項目がキーワードとなります。この点については、今後もできるかぎり皆様と情報を共有化していきたいと思えます。

3. 2660地区のビジョンと本年度の方針

最近のRIの方向性をふまえ、我々2660地区の歴

史、価値観、組織風土を大切にしながら各クラブが、そして地区が発展していくよう、片山ガバナ一年度、本年4月に以下の地区ビジョンを策定し、また2017-18年度から2021-22年度に適用する地区中期5カ年目標を列挙しています。紙幅の関係上、地区中期5カ年計画は割愛しますが、重要な目標ですので、地区ウェブサイト等で是非ご確認ください。

- 私たち第2660地区はRIテーマを理解し、地域の特
性にあつた活動をするにより具現化します。
- ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹と
し、世界及び地域社会で良い変化を生み出します。
- それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブ
になる事を目指します。

ラシン会長が掲げるテーマや目標、そして前記2660地区のビジョンを踏まえ、当地区の本年度の方針は以下の10項目です。

- ① ポリオ撲滅への協力をお願いします。
- ② ロータリー賞の受賞を目指してください。
- ③ ロータリー財団と米山記念奨学会への協力をお願いします。
- ④ 会員基盤を増強してください。
- ⑤ ロータリーのIT化への協力と公共イメージ向上へのチャレンジをお願いします。
- ⑥ 戦略計画を活用し、クラブの中長期ビジョンを策定してください。
- ⑦ 新IM内の親睦と情報交換を推進してください。
- ⑧ ハンブルク国際大会、地区大会、地区事業への積極的な参加をお願いします。
- ⑨ ロータリーデーにご参加ください。
- ⑩ 地区のスリム化、効率化、運営の合理化、財務ルールを徹底します。

いずれも行動、実践をともなうものであり、皆様の積極的な活動を期待します。

最後に、当地区のクラブ運営のあり方ですが、2016年の規定審議会で運用ルールが大幅に緩和されたことにより、ネットで例会を行うクラブの名称から「E」という文字が消え、他の一般のクラブと同じ位置づけと

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

なりました。世界では、ロータリアンの自宅やコーヒーショップを例会場とする、ある企業や家族の一員であれば例会に参加できるというクラブも現れています。例会に出席するために長時間の移動が必要、あるいは人の活動範囲が広がり、同時刻に同じ場所に集まることが難しいという人たちもいます。他方、ジェネレーションギャップとでも言うべき現象も起こっています。聞くところによると、ある新しいクラブの若い会員が、東京RCの帝国ホテルでの例会に短パンでメイクアップに来たということです。この珍事に、大半のロー

タリアンは常識とTPOの問題だと考えると思いますが、中には、それもダイバーシティだと言う方もいます。日本のロータリーの今後の発展を考えると、他人事として済ませてしまうのではなく、自分たち自身の問題として真剣に考え、我々の意見をはっきりと述べていく必要があるのではないのでしょうか。

末尾になりましたが、会員皆様のご発展とご健勝をお祈りし、ガバナースピーチとさせていただきます。

ご静聴ありがとうございました。



▲平成30年10月30日 合同例会



▲左から_宮里地区代表幹事、岡部(泰)パスト・ガバナー、西谷会長、岡部(倫)幹事

にこにこ箱

10月30日(第4例会)

- 山本G、ご指導よろしくお願ひ致します。
岡部(泰)会員

10月ニコニコ合計 175,000円
ハット合計 26,000円

◆ チャレンジ100 ◆

各月の最終例会日は、全会員に出席を求める「チャレンジ100」の日です。

I miss you.

光信、中本、内藤、永井、井上、村上(泰)、濱田、三宅、中尾、小原、山本(智)、松田、藤田、村上(正)

各会員

(編集担当 岩永・金山)



▲12月7-8日地区大会ご案内 清水久博地区幹事

会員増強にご協力を!!